

「地域課題分野」（平成29年度採択）

事後評価結果

研究テーマ名	研究代表者	評価
詳細な地表面形状情報を基にした堤体状態診断法の開発	愛媛大学 岡村 未対	A
<研究概要> 本研究では、地表面形状情報を基にした新たなアプローチによる堤体健全度評価法の構築を目的とする。また、高水中のリアルタイムでの損傷進行度評価法構築にむけた課題の抽出も行う。具体的な実施項目は次のとおりである。 ・ 堤体表面沈下性状と内部変状の関係の確立とその適用範囲の検討。 ・ UAV-LP、MMS-LP及びSfMによる高速・高精度沈下性状データ取得法の検討。 ・ 自動処理によるリアルタイム・パイピング進行度評価法の検討。		
<事後評価コメント> A評価のためなし		

※評価基準

A：研究目的は達成され、十分な研究成果があった。

B：一定の研究成果があった。

C：研究成果があったと言い難い。